



グリップヒーターSP 取り付けについて E08Z51K0GS2

適合車種：SUPERCUB C125 (2BJ-JA48)

このたびは、本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、本書およびグリップヒーター本体の取扱説明書を必ずお読みいただき、
いつも手元に置いて、正しい取扱方法により永くご愛用くださるようお願い申し上げます。



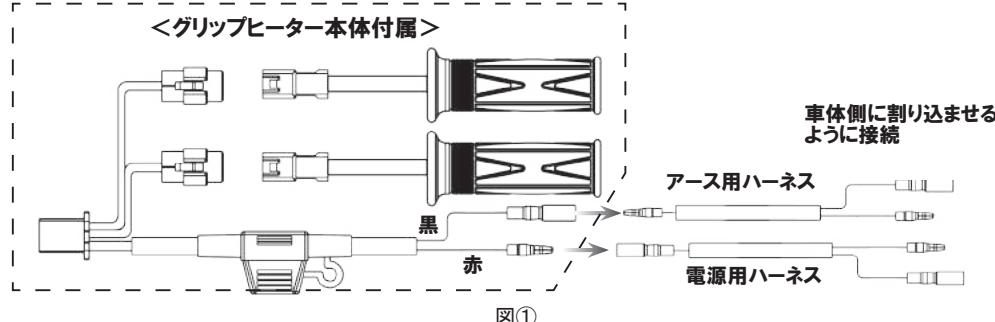
※パッケージ、取扱説明書の注意事項や内容を無視してご使用し、重大な
事故や損害が発生した場合でも弊社は賠償等の責は一切負いかねます。

●接続する前に

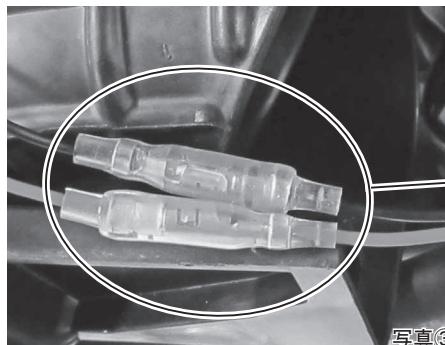
車両のサービスマニュアルを参考にしてフロントガーニッシュ、アッパーハンドルカバーなどを取り外します。

①配線の接続について

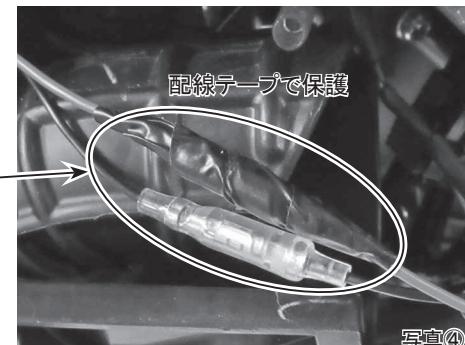
車両側のオプションカプラに本商品に付属のハーネス（2種類）のギボシを接続します。
(写真①、②)
電源はフロントブレーキスイッチの黒線、アースはウインカーライトの緑線に割り込ませるように接続します。



電源用ハーネスを接続したら、ハーネス、左右グリップ、スイッチを仮接続してグリップヒーターの動作確認をしておきます。問題無く動作すれば、グリップとスイッチは一旦ハーネスから外しておきます。
また、付属のハーネスとグリップヒーターハーネスを接続した部分は配線テープで保護しておきます。
(写真③、④)



写真③



写真④

②純正グリップの取り外し

左右それぞれの純正グリップを取り外します。
純正グリップが付いていたところに付着している
ボンドをペーツクリーナーなどできれいに取り
除きます。

③スイッチ部の取り付け (写真⑤)

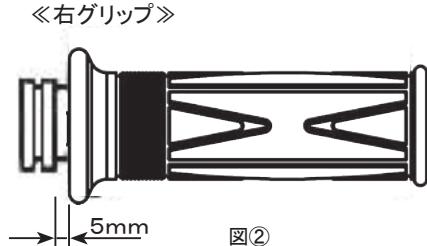
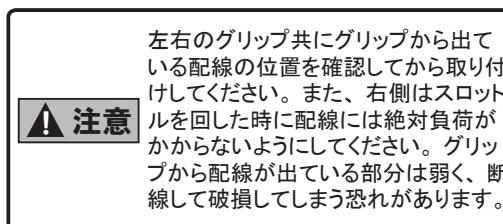
リングタイプスイッチを左側グリップを取り付ける
前にハンドルルパイプに固定します。
→このとき、車両の操作の邪魔にならない位置に
固定してください。



写真⑤

④左右グリップの取り付け (参考例)

下記の図①を参考にして、本取り付けキットを使用してグリップヒーターを接続した後、スイッチを
ONにしてグリップが手で触って暖かいくらいまで仮組みで暖めておくと差し込みやすくなります。
また、右グリップはサービスマニュアルを参考に純正を取り外して付属のスロットルパイプに
交換して、グリップヒーター本体の説明書を参考に、スペーサーを先に入れてからグリップを
取り付けしてください。
右グリップは下図のようにスロットルパイプとグリップ間が5MMくらいになるようにしてください。



●注意●

グリップヒーターを取り付ける際に、グリップヒーターのエンドをハンマーで叩いたり、グリップを強くねじったりしないでください。無理にグリップを押し込むと内部の熱線が断線してしまう恐れがありますので、絶対にしないでください。また、仮組みでグリップを暖める際に1分以上は暖めないでください。(特に右側)。内部が変形してしまい、熱線が出てきてしまう恐れがあります。
※右側グリップはスロットルを全開、全閉にした時に、グリップから出ているケーブルに負荷がかからないように取り付けてください。

⑤配線のまとめ

それぞれの取り付けが終わったら、右側グリップヒーターはスロットルケーブルに沿わせながらタイラップなどを使って固定します。(写真⑥)
このとき、スロットル操作の邪魔にならないよう、ハーネスはある程度たるませておきます。

→スロットルの全開、全閉の動作を行って、ハーネスに無理な力がかかるないかどうか確認します。

※必ず走行前にスロットルが正常に作動するかどうか手を離した状態でスロットルが確実に全閉まで戻ることを確認、点検を行ってください。



左側グリップヒーターとスイッチの配線は写真⑦を参考にしてカバー下部に沿わせながら、グリップヒーターハーネスのカプラーに接続します。

また、配線の長さが余ってしまっている部分はタイラップなどを使ってうまくまとめて固定します。

→ハンドルを左右に動かして、ハーネスに無理な力がかかるないか、ハンドル操作の邪魔にならないか確認します。

⑥取り付け完了

取り外したカウルなども元に戻す前に、イグニッションキーをONにして再度、グリップヒーターの動作確認をします。問題なく温まったら、カウルを元に戻して取り付け完了です。



●構成部品●

- ・電源用ハーネス・・・1本
- ・アース用ハーネス・・・1本
- ・専用スロットルパイプ・・・1個
- ・取扱説明書・・・1部

※注意※

本商品以外の社外電装部品は取り付けしないでください。(弊社製USBチャージャーも含む)
その他の電装部品を取り付けした場合、電圧変化により、ウインカーがハイフラ状態になる可能性があります。

ハイフラ状態のままでの走行は保安基準に適合しないので、絶対に行わないでください。

- ・グリップヒーター（スイッチ）の使い方はグリップヒーターの取扱説明書を参照してください。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※弊社の取扱説明書等、十分ご確認の上ご使用ください。

※弊社商品以外の保証は一切お受けできませんのであらかじめご了承ください。

※本書やWEB上のイラスト、写真等の記載内容が本商品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。